



2012年2月期 第2四半期決算説明資料

2011年10月26日

**株式会社スーパーバリュー
(JASDAQ:3094)**



1. 当社の概要



- 1) スーパーバリューとは・・・
- 2) 売上・店舗数推移
- 3) 当社の特長
- 4) 基本戦略

① スーパーバリューとは・・・

SM

食品スーパー



(複合)

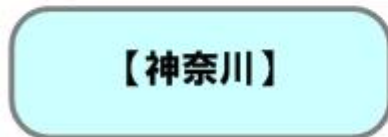
HC

ホームセンター

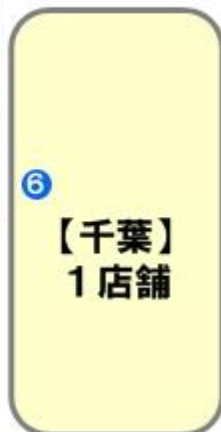
=



都市型スーパーセンター



注) 番号は出店順



【埼玉】

- ①草加店
- ②越谷店
- ③戸田店
- ⑤春日部武里店

- ⑧上尾愛宕店
- ⑨川口前川店
- ⑩入間春日町店
- ⑪東所沢店

- ⑬大宮天沼店
- ⑭見沼南中野店
- ⑰中浦和店

(2011年7月6日開店)

【東京】

- ④練馬大泉店
- ⑦杉並高井戸店
- ⑫荒川一丁目店

- ⑮志茂店
- ⑯等々力店
- ⑱府中新町店(2011年9月8日開店)

【千葉】

- ⑥南船橋店

【地域別連結売上高構成】

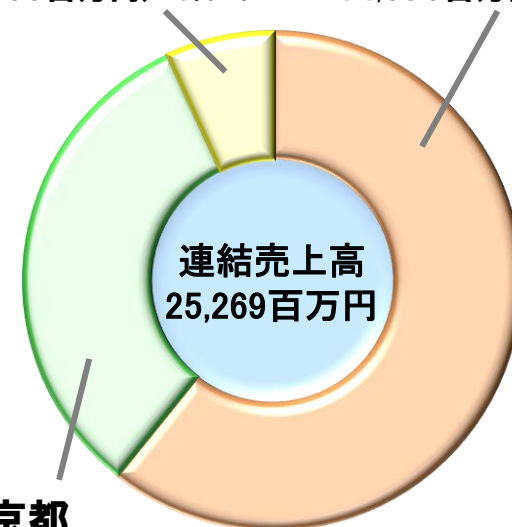
(2012年2月期 第2四半期累計期間)

千葉県

1,639百万円／6.5%

埼玉県

14,975百万円／59.3%



連結売上高
25,269百万円

東京都

8,654百万円／34.2%

② 売上・店舗数推移

【1996年3月】
「㈱大川ホームセンター」設立(同年7月営業開始)

【2005年3月】
社名を「㈱スーパーバリュー」に変更
ストアブランドも「Super Value」(スーパーバリュー)に統一

【2005年9月】
「Value Plaza 上尾愛宕店」をSPC方式で出店するため
(有)上尾企画を設立
→2006年6月より、同店舗のテナント管理業務を子会社
(有)バリューサポートに移管

【2008年2月】JASDAQ上場

【2006年1月～12月】
経営の効率化と管理の
簡素化を目的として
子会社を吸収合併

新規出店

- ①中浦和店
さいたま市南区
2011年7月6日開店
- ②府中新町店
東京都府中市
2011年9月8日開店
- ③国立店
東京都国立市
2011年11月開店予定

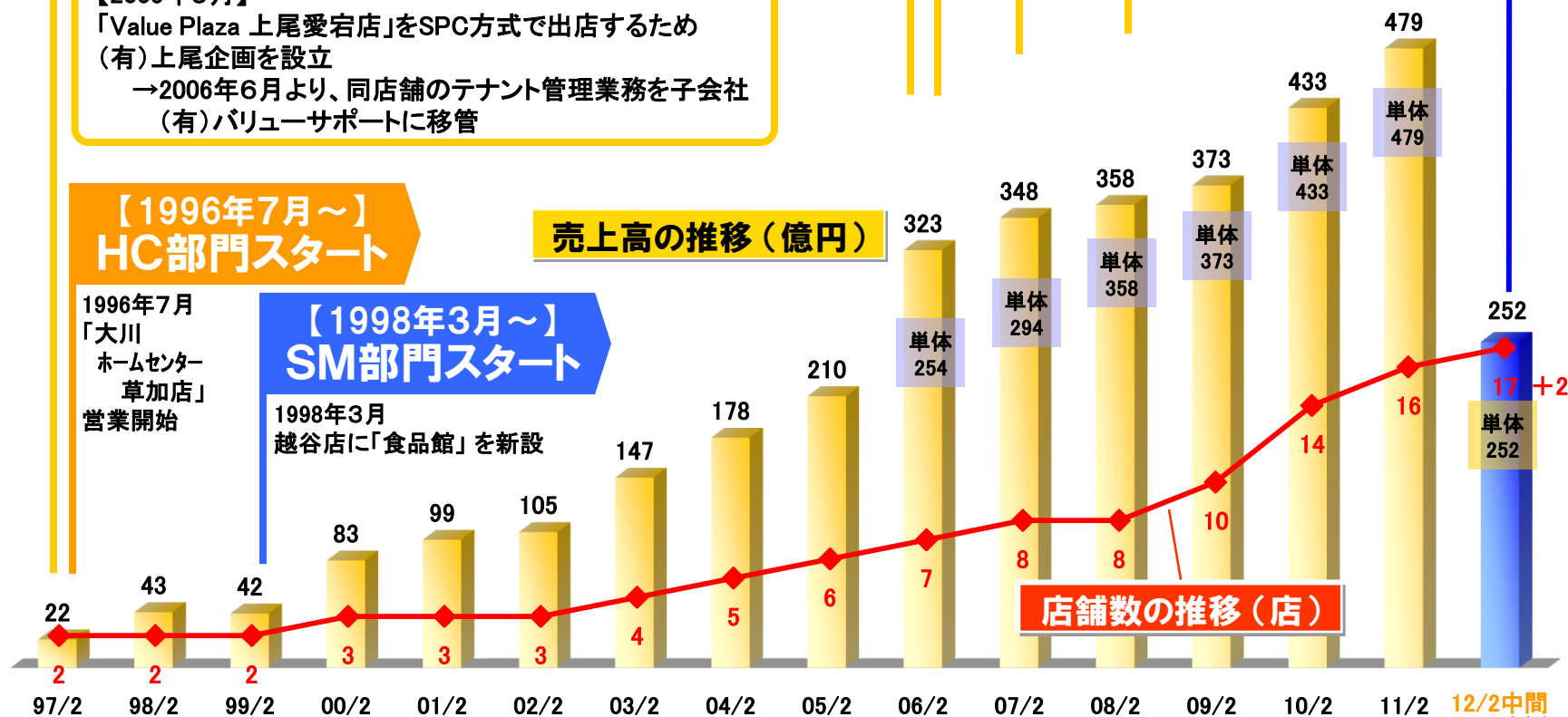
【1996年7月～】 HC部門スタート

1996年7月
「大川
ホームセンター
草加店」
営業開始

【1998年3月～】 SM部門スタート

1998年3月
越谷店に「食品館」を新設

売上高の推移(億円)



店舗数の推移(店)

注: グラフは、05年2月期までは単体、06年2月期以降は連結

③ 当社の特長

店舗への
大幅な権限委譲

⇒迅速な競合店対策



よい商品をより安く

⇒鮮魚は毎朝市場仕入



幅広い品揃え

⇒家庭用から業務用まで
地域ニーズに応じた品揃え

強い
集客力

高い客単価

⇒2,287円(2011年2月期)

高い商品回転率

⇒SM 74.5回/年
HC 7.8回/年
(2011年2月期)

高い生産性

⇒1人当たり売上高
32,155千円(2011年2月期)

4 基本戦略 ローコスト経営

常に競合店を上回る価格競争力

これを実現している
基本戦略

- 売上総利益率を下げて集客と売上を拡大する路線
- これを可能とする「ローコスト経営体質」の追求

【売上総利益率の競合比較】

当社グループ（11年2月期）		業界平均（競合上場会社）	
SM事業部	19.9%	25.8%	SM業界
HC事業部	21.5%	30.3%	HC業界

【売上高販管費率の競合比較】

当社グループ（11年2月期）	業界平均（競合上場会社）
18.7%	26.5% SM業界
	27.6% HC業界

注）業界平均の数値は以下の基準で選定した会社の有価証券報告書等より集計

SM：(株)日本経済新聞社「第44回日本の小売業調査」のSM業態区分「地方スーパー」上位10社のうち上場会社7社と当社と競合する主な会社8社

(イオン北海道(株)、(株)サンエー、(株)タイヨー、(株)関西スーパーマーケット、(株)ヤマナカ、(株)ユニバース、(株)ヤマザワ、(株)マルエツ、(株)いなげや、(株)ヤオコー、(株)エコス、(株)ベルク、(株)マミーマート、(株)東武ストア、(株)マルヤ)

HC：(株)日本経済新聞社「第39回日本の専門店調査」のHC・カー用品業界上位よりカー用品を除く上場会社10社(持株会社上場会社含む)と当社と競合する主な会社1社

(コーナン商事(株)、(株)コメリ、(株)ナフコ、(株)ケーヨー、ホームック(株)、(株)島忠、LIXILビバ(株)、(株)カーマ、ダイキ(株)、アーランド・サカモト(株)、(株)セキチュー)

2. 決算概況

- 1) 決算のポイント
- 2) 決算ハイライト
- 3) 既存店の状況
- 4) 売上の状況
- 5) 四半期の状況
- 6) コストの状況
- 7) 設備の状況／従業員の状況
- 8) 要約貸借対照表
- 9) 要約キャッシュ・フロー計算書

1 決算のポイント（トピックス）

● 3～4月 東日本大震災の影響

飲料・米・保存食品・乾電池・懐中電灯・防災用品等の特需

⇒商品確保に最善を尽くす

⇒計画停電による営業時間の短縮もカバー

3月：春日部武里店改装・・・生鮮売場の拡大・強化

4月：杉並高井戸店改装・・・食品売場の強化

● 5月 震災特需の反動

節電・地デジ化関連商品は好調も、不要・不急なものの買い控えや特需の反動

GW期間・週末の降雨、月末の台風など、天候の影響大

● 6～7月 節電・猛暑対策

節電・猛暑対策商品の動向

⇒扇風機、よしず、クールジェルパッド等の節電・猛暑対策商品が好調

6月：上尾愛宕店増床・・・家電・リフォーム館、Saika 新設

7月：本社移転、中浦和店出店（居抜き）

ValuePlaza上尾愛宕店の土地・建物を連結子会社（有）上尾企画より取得

● 8月 季節商品の不振

前年の猛暑ほど気温が上昇せず、盛夏商品が販売不振（飲料・ビール・エアコン）

⇒節電・猛暑対策商品も失速

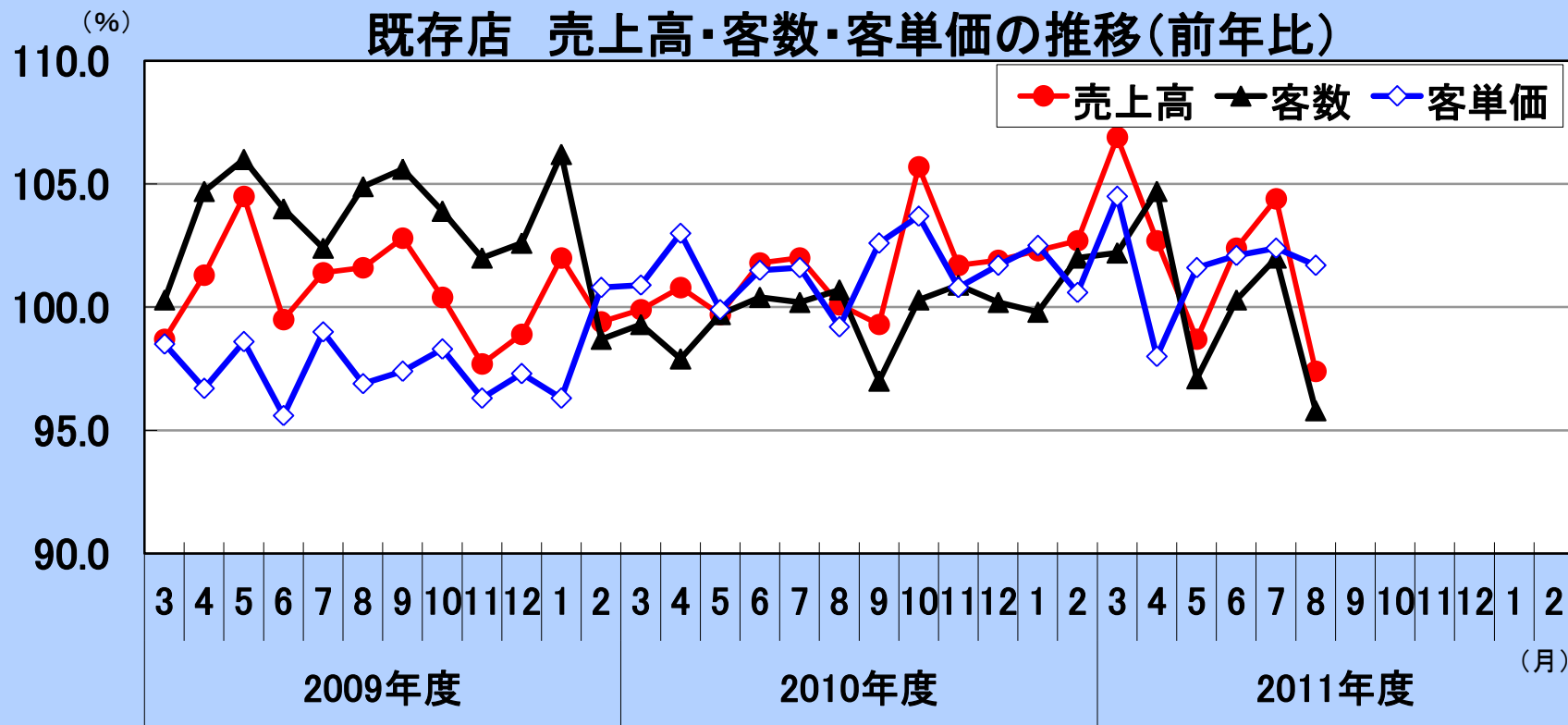
② 決算ハイライト

単位: 百万円、%

<連結>	2010年2月期 第2四半期累計期間		2011年2月期 第2四半期累計期間		2012年2月期 第2四半期累計期間		
		売上比		売上比		売上比	前年同期比
売上高	21,189	100.0	23,936	100.0	25,269	100.0	+5.6
売上総利益	4,220	19.9	4,779	20.0	5,115	20.2	+7.0
営業収入	148	0.7	155	0.6	159	0.6	+ 2.6
営業総利益	4,369	20.6	4,934	20.6	5,274	20.9	+ 6.9
営業利益	597	2.8	473	2.0	550	2.2	+ 16.2
経常利益	520	2.5	397	1.7	507	2.0	+ 27.6
特別損益	△ 29	-	△ 130	-	△ 184	-	-
四半期純利益	290	1.4	152	0.6	187	0.7	+ 22.9
総資産	19,091	-	20,024	-	22,565		+ 12.7
純資産	3,035	-	3,404	-	3,832		+ 2.4
1株当たり 四半期純利益	138.57円	-	72.47円	-	89.06円	-	+ 16.59円
1株当たり純資産	1,438.66円	-	1,614.60円	-	1,817.73円	-	+ 203.13円

過年度分のポイント引
当金相当額: 95百万円
資産除去債務会計基準
の適用に伴う影響額:
70百万円

③ 既存店の状況



出退店の状況

- 出店：中浦和店(7月)
 - 退店：なし
 - 改装：春日部武里店、杉並高井戸店
- ※いずれも食品売場を強化する改装
上尾愛宕店 ※HC売場の増床

既存店売上高の状況

2012/2期 第2四半期累計期間	前年同期比
既存店売上高	102.0%
客数	100.3%
客単価	101.7%
買上点数	100.4%

※前年比推移グラフ(上グラフ)の客数・客単価、前期比表(右表)の客数・客単価・買上点数におきましては、2009年10月～2010年10月の間は越谷店を除いております(SMとHCの売場を入れ替える大改装を実施のため)。

4 売上の状況

事業部門別売上高・売上総利益率

単位: 百万円、%

<連結>	2010年2月期 第2四半期累計期間			2011年2月期 第2四半期累計期間			2012年2月期 第2四半期累計期間			
	売上高	売上比	売上総 利益率	売上高	売上比	売上総 利益率	売上高	売上比	前 年 同期比	売上総 利益率
連結合計	21,189	100.0	19.9	23,936	100.0	20.0	25,269	100.0	+ 5.6	20.2
SM事業部	14,952	70.6	19.1	17,699	73.9	19.4	18,936	74.9	+ 7.0	19.9
生鮮食品	7,365	34.8	22.4	8,708	36.4	22.6	9,162	36.2	+ 5.2	23.2
グロサリー	7,587	35.8	15.9	8,990	37.5	16.4	9,774	38.7	+ 8.7	16.9
HC事業部	6,236	29.4	21.9	6,237	26.1	21.5	6,332	25.1	+ 1.5	21.2
第一グループ※	1,115	5.3	27.4	1,093	4.6	26.5	1,128	4.5	+ 3.2	27.4
第二グループ※	1,636	7.7	22.4	1,599	6.7	21.6	1,527	6.0	△ 4.5	20.9
第三グループ※	3,269	15.4	19.8	3,303	13.8	19.9	3,485	13.8	+ 5.5	19.8
第四グループ※	110	0.5	11.5	147	0.6	12.1	167	0.7	+ 13.9	11.4
その他	104	0.5	31.7	93	0.4	32.3	22	0.1	△ 75.7	16.2

※ 2012年2月期よりポイント引当金を計上（2012年2月期第2四半期累計期間は144百万円）しており、上表の2012年2月期第2四半期累計期間の数値はポイント引当金を差し引いた後の数値であります。

※ 「第一グループ」：日曜大工用品、園芸用品、エクステリア用品

「第二グループ」：カー用品、レジャー用品、ペット用品

「第三グループ」：家電製品、対面（時計・カメラ等）、インテリア用品、家庭・日用雑貨、文具・玩具、ドラッグ

「第四グループ」：リフォーム

5 四半期の状況

単位: 百万円、%

<連結>	2011年2月期			2012年2月期					
	第1四半期	第2四半期	第2四半期 累計	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計	
					前 年 同期比		前 年 同期比		前 年 同期比
売上高	11,960	11,975	23,936	12,643	+ 5.7	12,625	+ 5.4	25,269	+ 5.6
SM	8,828	8,871	17,699	9,512	+ 7.7	9,424	+ 6.2	18,936	+ 7.0
HC	3,132	3,104	6,237	3,131	+ 0.0	3,201	+ 3.1	6,332	+ 1.5
売上総利益	2,375	2,403	4,779	2,605	+ 9.7	2,509	+ 4.4	5,115	+ 7.0
SM	1,705	1,734	3,440	1,935	+ 13.5	1,839	+ 6.0	3,774	+ 9.7
HC	670	668	1,339	670	+ 0.0	669	+ 0.2	1,340	+ 0.1
売上総利益率	19.9	20.1	20.0	20.6	+ 0.7	19.9	△ 0.2	20.2	+ 0.2
SM	19.3	19.6	19.4	20.3	+ 1.0	19.5	△ 0.0	19.9	+ 0.5
HC	21.4	21.5	21.5	21.4	+ 0.0	20.9	△ 0.6	21.2	△ 0.3
営業利益	220	253	473	431	+ 96.2	118	△ 53.2	550	+ 16.2
経常利益	183	214	397	404	+ 121.2	102	△ 52.3	507	+ 27.6
四半期純利益	25	126	152	128	+ 399.9	58	△ 53.8	187	+ 22.9

志茂店オープン
(3月)

春日部武里店改装(3月)
杉並高井戸店改装(4月)

中浦和店オープン
(7月)

上尾愛宕店改装(6月)
本社移転(7月)

⑥ コストの状況

単位: 百万円、%

<連結>	2010年2月期 第2四半期累計期間		2011年2月期 第2四半期累計期間		2012年2月期 第2四半期累計期間		
		売上比		売上比		売上比	前年 同期比
売上高	21,189	100.0	23,936	100.0	25,269	100.0	+ 5.6
売上総利益	4,220	19.9	4,779	20.0	5,115	20.2	+ 7.0
営業総利益	4,369	20.6	4,934	20.6	5,274	20.9	+ 6.9
販管費 (主なもの)	3,772	17.8	4,461	18.6	4,724	18.7	+ 5.9
広告宣伝費	154	0.73	162	0.68	142	0.56	△ 12.3
人件費	1,826	8.62	2,200	9.19	2,298	9.10	+ 4.5
地代家賃	444	2.10	551	2.30	600	2.38	+ 8.8
リース料	133	0.63	135	0.57	120	0.48	△ 11.2
水道光熱費	206	0.97	233	0.98	231	0.91	△ 1.0
新店・改装 一時経費	15	0.07	22	0.09	27	0.11	+ 21.5

売上総利益率: +0.2pt

- 震災特需による一時的な価格競争の消滅
 - ・商品があれば売れる
- 仕入原価の引き下げ
 - ・新規取引先の開拓、取引先条件の見直し
- 価格「+α」の取り組み
 - ・ちょっと良い商品
 - ・Saika(色・柄・デザインにこだわった売場)の導入

販管費率: +0.1pt

- 人件費の増加
 - ・新店要員の早期確保及び新卒新入社員の入社
 - ・新店開店に伴うパート・アルバイトの増加
- 地代家賃の増加
 - ・新店開店によるもの(前期2店、当期1店)
- 広告宣伝費の減少
 - ・震災後2週間チラシ中止

7 設備の状況／従業員の状況

● 設備の状況

単位: 百万円、%

<連結>	2010年2月期 第2四半期 累計期間	2011年2月期 第2四半期 累計期間	前 年 同期比	2012年2月期 第2四半期累計期間		
				前年同期比 増減額	前 年 同期比	
新店・先行投資	357	129	△ 63.8	1,019	+ 889	+ 686.8
既存店活性化他	49	215	+ 338.1	384	+ 169	+ 78.8
設備投資計	406	344	△ 15.3	1,403	+ 1,059	+ 307.4
減価償却費	173	232	+ 33.6	251	+ 19	+ 8.2

・国立店の出店に係る投資
(5年ぶりの複合大型店の新規出店)

・越谷店の駐車場拡張に伴う土地の取得

・改装による売場強化
(春日部武里店、杉並高井戸店、上尾愛宕店)

・本社移転に係る投資

● 従業員の状況

単位: 人

<連結>	2011年2月期 第2四半期末	2011年2月期末	前期比 増減数	2012年2月期 第2四半期末		
				前年同期比 増減数	期 中 増減数	
社員	398	388	+33	432	+ 34	+ 44
契約・嘱託・臨時	1,099	1,104	+79	1,154	+ 55	+ 50
合計	1,497	1,492	+112	1,586	+ 89	+ 94

・新店要員の早期採用
・新卒新入社員の入社

・中浦和店の開店に伴う増加

注) 契約・嘱託・臨時の人員数は、期中平均雇用人数(8時間換算)。

8 要約貸借対照表 ①資産の部

単位:百万円、%

<連結>	2011年2月期 第2四半期会計期間末		2011年2月期 会計年度末		2012年2月期 第2四半期会計期間末		
		構成比		構成比		構成比	期 中 増減額
流動資産	4,238	21.2	4,308	21.5	5,412	24.0	+ 1,103
現金及び預金	1,702	8.5	1,663	8.3	2,380	10.5	+ 717
商品(及び製品)	2,001	10.0	2,072	10.3	2,218	9.8	+ 145
固定資産	15,773	78.8	15,721	78.5	17,153	76.0	+ 1,432
有形固定資産	13,649	68.2	13,506	67.4	14,192	62.9	+ 686
建物及び構築物	5,393	26.9	5,228	26.1	5,458	24.2	+ 229
土地	7,905	39.5	7,905	39.5	8,052	35.7	+ 146
無形固定資産	145	0.7	141	0.7	37	0.1	△ 104
投資その他の資産	1,978	9.9	2,073	10.4	2,923	13.0	+ 850
差入保証金	1,835	9.2	1,926	9.6	2,568	11.4	+ 641
繰延資産	12	0.0	—	—	—	—	—
総資産	20,024	100.0	20,029	100.0	22,565	100.0	+ 2,536

8 要約貸借対照表 ②負債・純資産の部

注) 有利子負債合計には、リース債務を含んでおりません。

単位: 百万円、%

<連結>	2011年2月期 第2四半期会計期間末		2011年2月期 会計年度末		2012年2月期 第2四半期会計期間末		
		構成比		構成比		構成比	期 中 増減額
流動負債	7,763	38.8	7,660	38.2	9,811	43.5	+ 2,151
仕入債務	3,732	18.6	3,444	17.2	3,901	17.3	+ 457
短期借入金	1,350	6.7	1,450	7.2	2,250	10.0	+ 800
1年内返済予定の長期借入金	1,497	7.5	1,503	7.5	1,792	7.9	+ 288
ポイント引当金	—	—	—	—	240	1.1	+ 240
固定負債	8,855	44.2	8,628	43.1	8,921	39.5	+ 293
長期借入金	8,135	40.6	7,913	39.5	8,077	35.8	+ 164
資産除去債務	—	—	—	—	218	1.0	+ 218
負債合計	16,619	83.0	16,288	81.3	18,733	83.0	+ 2,444
純資産合計	3,404	17.0	3,740	18.7	3,832	17.0	+ 91
負債・純資産合計	20,024	100.0	20,029	100.0	22,565	100.0	+ 2,536
有利子負債合計	10,982	54.8	10,867	54.3	12,119	53.7	+ 1,252
有利子負債合計(単体)	5,782	39.2	5,792	38.9	12,119	54.2	+ 6,327

9 要約キャッシュ・フロー計算書

前年度決算期末日が金融機関の休日であったことによる仕入債務の減少によるもの

単位: 百万円

<連結>	2010年2月期 第2四半期累計期間	2011年2月期 第2四半期累計期間	2012年2月期 第2四半期累計期間	増減額
営業キャッシュ・フロー	△ 764	△ 1,063	963	+ 2,026
税金等調整前四半期純利益	491	266	322	+ 56
減価償却費	173	232	251	+ 19
たな卸資産の増(▲)減額	46	17	△ 144	△ 162
仕入債務の増減(▲)額	△ 1,233	△ 1,455	457	+ 1,913
法人税等の支払額	△ 225	△ 191	△ 213	△ 21
投資キャッシュ・フロー	△ 387	△ 344	△ 1,398	△ 1,054
有形固定資産の取得による支出	△ 266	△ 136	△ 697	△ 560
敷金及び保証金の差入による支出	△ 59	△ 208	△ 706	△ 497
財務キャッシュ・フロー	△ 78	147	1,152	+ 1,005
短期借入金の純増減(▲)額	-	△ 200	800	+ 1,000
長期借入金の純増減(▲)額	△ 33	435	452	+ 16
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,229	△ 1,261	717	+ 1,978
現金及び現金同等物の期末残高	1,490	1,702	2,380	+ 678



3. 業績予想と取り組み



- 1) 通期業績予想
- 2) 今後の取り組み
 - ① 出店戦略
 - ② 営業施策

1 通期業績予想

単位: 百万円、%

<連結>	2010年2月期		2011年2月期		2012年2月期(予想)		
		売上比		売上比		売上比	前期比
売上高	43,334	100.0	47,975	100.0	53,350	100.0	+ 11.2
売上総利益	8,801	20.3	9,743	20.3	10,820	20.3	+ 11.0
営業利益	1,135	2.6	1,087	2.3	1,199	2.2	+ 10.3
経常利益	970	2.2	970	2.0	1,055	2.0	+ 8.7
特別損益	△ 30	-	△ 129	-	△ 196	-	-
当期純利益	554	1.3	488	1.0	500	0.9	+ 2.4

現金ポイントカードの
ポイント引当金を見込
む(137百万円)

資産除去債務に関す
る会計基準適用の影
響額等
(△196百万円)

前提条件

- 新規出店 府中新町店 SM店 東京都府中市 9月8日開店
⇒地域の皆様からの期待度が高く、好調に推移
国立店 複合店 東京都国立市 11月3日開店予定
⇒上尾愛宕店以来、5年ぶりの「SM+HC複合店」新規出店
- 既存店強化 地域一番の“安さ” + “プラスα” の品揃え・売場づくり
入間春日町店 HC売場改装 9月実施
越谷店 駐車場拡張 11月予定
⇒駐車台数 72台増加(現在の360台から2割増)

② 今後の取り組み ①出店戦略

- **確実な需要が見込める市街地への出店**
 - ◆「国道16号線」内側の市街地・人口密集地をターゲットに「ドミナント出店」
 - ◆都心部において十分な広さの物件の確保が難しい場合には、小型SM店の出店も視野
 - **一店一店の収益性・効率性・地域性を重視し、独自の出店基準に基づいた無理のない出店**
 - ◆売場構成・品揃え・店舗サービスなど、出店地域にあわせた柔軟な店舗フォーマット
 - **新規出店は年間3～4店舗を目標**
 - ◆SM・HC複合店の出店
 - ◆投資コストを抑制できる居抜物件への出店
- ＜新規出店予定(来期以降)＞
- ・西尾久店(仮称) 東京都荒川区 2012年春開店予定 ※SM小型店

② 今後の取り組み ②営業施策

- **価格・鮮度・品質・品揃えの一層の強化**
 - ◆生鮮中心に、「できたて」、「作りたて」の商品を提供
 - ◆良い商品をお客様の必要な量で、他店より安く提供
 - ◆産地開発(青果、精肉、鮮魚)
 - ◆価格は常に競合店をリードする ⇒売価調査の強化・徹底
- **従業員教育の強化による、サービスレベルの向上と作業効率改善**
 - ◆専任の教育トレーナーを任命し、実践教育により従業員レベルを標準化
⇒レジ担当2名、精肉1名、鮮魚1名、惣菜1名
- **“安さ”だけでない、“プラスα”の売場づくり**
 - ◆「見やすい」、「わかりやすい」、「欲しいものがいつもある」買い物しやすい売場へ
⇒広い通路、背の低い什器で見渡せる売場
 - ◆色・柄・デザインへのこだわり ⇒コンセプト売場“Saika”の導入
- **物流センターの拡大・強化**
 - ◆生鮮食品(青果・精肉・惣菜)の物流センター利用 ⇒コスト改善
 - ◆DC機能の整備 ⇒輸入ワイン・輸入食品の取り組み、商品供給体制の充実



参考情報



- 1) 店舗の状況
- 2) 新店紹介(中浦和店・府中新町店)

1 店舗の状況

売場面積 140坪(大宮天沼店)～2,760坪(上尾愛宕店)

駐車場 10台(等々力店)～1,330台(上尾愛宕店)

営業時間 10:00*～20:00(又は21:00) *一部店舗は7時又は9時

上尾愛宕店
“家電・リフォーム館”、“Saika”入口



“Saika”売場(一部)



2 新店紹介

中浦和店

居抜き出店（2011年7月6日開店）



店頭外観



リーチイン冷凍ケース

府中新町店

新規出店（2011年9月8日開店）



開店直前の様子



鮮魚対面コーナー



この資料は投資家の参考に資するため、株式会社スーパーバリュー（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2011年10月26日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先



株式会社スーパーバリュー 社長室

TEL : 048-778-3222

E-MAIL: ir@supervalue.co.jp